

# 総務教育常任委員会資料

(平成29年2月24日)

[件名]

- ・鳥取県公共事業評価委員会の答申について（工事検査課）…………… 1

会 計 管 理 者

# 鳥取県公共事業評価委員会の答申について

平成29年2月24日

工 事 検 査 課

今年度、知事から諮問された公共事業評価の対象事業（事前評価1件）について、鳥取県公共事業評価委員会（会長：小林 一 放送大学鳥取学習センター所長）から知事に対して、平成29年2月1日、以下のとおり答申がありました。

## 1 事前評価対象事業（全体事業費が概ね10億円以上の新規公共事業）

一般国道313号（北条ジャンクション）道路改良事業

〔計画延長L=400m、幅員W=6.5（11.5）m、  
事業費48.2億円、完成目標H38年度〕

## 2 答申内容

(1) 評価結果（計画の妥当性） 「妥当」

(2) 審議の概要

ジャンクションについては2つの形式が比較検討されており、併せてジャンクション周辺地域へのアクセスとしてのーフインターチェンジも計画されていた。道路利用者の利便性、環境への影響、総事業費等を検証した結果、提案された計画は妥当と判断した。

### 【委員（10名）】

会 長	小林 一	（放送大学鳥取学習センター所長）
会長代理	塩沢 健一	（鳥取大学地域学部准教授）
委 員	桑野 将司	（鳥取大学大学院准教授）
	楠本 知恵美	（関金しゃあまけ笑会事務局）
	川原 康寛	（税理士法人パートナーズ代表社員）
	唐澤 重考	（鳥取県生物学会会員、鳥取大学地域学部教授）
	仲村 美枝	（(株) ヴィス・コーポレーション代表取締役）
	西村 裕美	（鳥取吉方郵便局長）
	岸田 いずみ	（泊綜合食品(株) 取締役）
	田中 泰子	（シェアハウスTACOBUNEオーナー）